

## 平成30年度

企画・展示	会期	会場	概要
特別公開「掛軸「富士山弥陀三尊二猿」」	平成30年3月28日（水曜日） ～5月20日（日曜日）	ふるさと歴史館	掛軸「富士山弥陀三尊二猿」が文京区指定有形民俗文化財・新指定（追加指定）になりました。 （担当：教育総務課文化財保護係）
ミニ企画「『東都歳時記』とぶんきょう」	平成30年3月28日（水曜日） ～6月24日（日曜日）	ふるさと歴史館	『東都歳時記』は牛天神、吉祥寺、護国寺、根津神社、湯島天満宮などの神社仏閣を中心に、行事や景物が紹介され、江戸時代の文京区域における一年の様子を知ることのできる貴重な資料です。 文中に出ている行事と関連する館蔵資料を合わせて紹介します。
史跡めぐり「茗荷谷界隈の大学キャンパス探訪」	平成30年6月8日（金曜日）	茗荷谷駅、林泉寺（縛られ地蔵）、深光寺（滝沢馬琴の墓）、拓殖大学、国際教育会館、桜蔭会館、お茶の水女子大学 約2km	
ミニ企画「切絵図の読み方 昔の文字を読んでみよう2」	平成30年6月27日（水曜日） ～9月24日（月曜日・祝）	ふるさと歴史館	江戸時代の街歩きマップ「切絵図」の読み方を解説します。江戸時代の文京区の様子もあわせて紹介します。
小・中学生のための歴史教室「この字がよめる？わがはい君文字クイズ」	平成30年7月15日（日曜日） ～9月2日（日曜日）	ふるさと歴史館	歴史館の展示に隠された昔の文字をヒントにして、クイズに挑戦しよう！ 探し出した文字が読めたら、わがはい君から歴史館グッズがもらえるよ。
ミニ企画「右京山の今昔」	平成30年9月27日（木曜日） ～12月24日（月曜日・祝）	ふるさと歴史館	右京山にちなも柔道の歴史を、講道館柔道の創始者嘉納治五郎の足跡と、柔道小説『姿三四郎』で一世を風靡した富田常雄の作品世界とともに、ご紹介します。
史跡めぐり「横山大観ゆかりの地を辿る～湯島から谷中へ」	平成30年10月12日（金曜日）	湯島天満宮、横山大観記念館、ヒマラヤ杉、谷中霊園（横山大観の墓）、長安寺、岡倉天心記念公園 約3.8km	今年、生誕150年を迎えた横山大観は、幼少期に湯島地域に居住し、湯島小学校を卒業した、文京区にゆかりのある画家です。 今回の史跡めぐりは、横山大観ゆかりの湯島地域をめぐり横山大観記念館を見学した後、谷中へ向かいます。
第一回ワークショップ	平成30年10月14日（日曜日）	東京大学情報学館	区内を歩き、それぞれの「ものがたり」を作成するワークショップ。今回は、本郷地域を歩きながら地域に関する個人的な"ものがたり"を作成します。
特別展「ねこの細道・さんぼ道ーぶんきょう道中 ひげ栗毛ー」	平成30年10月20日（土曜日） ～12月2日（日曜日）	ふるさと歴史館	東京150年にあたる本年の特別展では、街道や路地裏を行き来する猫の視点に、区内を巡る様々な史跡や文化財をご紹介します。
朗読コンテスト	平成30年10月28日（日曜日）	跡見学園女子大学	芥川龍之介、有島武郎、中助助、宮沢賢治、森鷗外、山本有三の作品を課題作として朗読コンテストを開催します。
第二回ワークショップ	平成30年11月3日（土曜日・祝日）	東京大学情報学館	区内を歩き、それぞれの「ものがたり」を作成するワークショップ。今回は、家族編と題し、本郷地域を歩きながら地域や家族に関する個人的な"ものがたり"を作成します。
特別展開連史跡めぐり「文京さんぽ一本駒込・千駄木の細道をめぐる」	平成30年11月13日（火曜日）	富士神社、駒込名主屋敷、吉祥寺、養源寺、藪下通り、夏目漱石旧居跡（猫の家）約3.5km	特別展で取り上げた文京区内の史跡や名勝の一部を、ふるさと歴史館ボランティアガイドの解説で訪ねます。
特別展記念講演「地図でたどる文京区の地形と地名」	平成30年11月18日（日曜日）	男女平等センター	地図エッセイストとして、地図や地名にまつわる多数の著作執筆されている今尾恵介氏を講師にお招きします。
文の京ゆかりの文化人顕彰事業 歴史講演会「横山大観ー芸術維新に臨んだ男たちー」	平成30年12月6日（木曜日）	文京シビックセンター 小ホール	横山大観の曾孫・横山浩一氏より、大観の創作活動を中心に、文京区域も含めた地域の文化人との交流や逸話、アs九品に対する思いなどを、代表作品の解説を交えてお話しいただきます。
ミニ企画「ご当地すごろくー東京市内勉強家案内寿娯録ー」	平成31年1月5日（土曜日）～ 3月24日（日曜日）	ふるさと歴史館	館で所蔵する文京ゆかりの双六のなかから、地域の商店などが描かれる「東京市勉強家案内寿娯録」を展示します。
収蔵品展「ぶんきょういきもの大集合！一息地は博物館ー」	平成31年2月9日（土曜日）～ 3月17日（日曜日）	ふるさと歴史館	ふるさと歴史館に所蔵されている資料の中から、「いきもの」にスポットをあてて様々な資料を展示します。
史跡めぐり「神田上水をたどる（本郷編）」	平成31年3月16日（土曜日）	東京メトロ本郷三丁目駅、水道歴史館、神田上水懸樋跡、東京ドームシティ、小石川後楽園 約2.5km	江戸時代、上水の水は飲料水や生活用水に使われ、武家、寺社、町方の生活を支えるのに大きな役割を果たしました。 今回は当時の上水の一つであった神田上水の一部をたどります。